

解析学 IV	確認・課題 No.404	平成 年度
教育学部	教育専攻	番 氏名
課題評価	/	自己理解評価 / 5

[出題項目 導関数の公式と応用]

[確認事項] ○ △ × で 評価

[] (1) 合成関数の微分公式、媒介変数表示された関数の微分公式を理解し、適用することができる。

[] (2) 自然対数の底(ネピア数)の極限による定義を用いて、指數や対数の含まれる極限値を求めることができる。

[] (3) 指數関数・対数関数について、グラフが描け、その関数の性質の理解とともに、その関数の値と導関数を求めることができる。

[] (4) 指數関数・対数関数の入った式の極限値(発散も含めて)および導関数を求めることができます。

[確認課題]

[出題項目 導関数の公式と応用]

問 1. 次の媒介変数による方程式表示から、【】内の点における接線の方程式を求めよ。

$$(1) \begin{cases} x = a \cos^3 t \\ y = a \sin^3 t \end{cases} \quad [t = \frac{\pi}{3}] \qquad (2) \begin{cases} x = a(\theta - \sin \theta) \\ y = a(1 - \cos \theta) \end{cases} \quad [\theta = \frac{\pi}{2}]$$

解答

問 2. 次の極限値を求めよ。

$$(1) \lim_{x \rightarrow 0} x \sin \frac{1}{x} \qquad (2) \lim_{x \rightarrow 0} \frac{a^x - 1}{x} \quad \text{ただし, } 0 < a \neq 1 \text{ とする。}$$

$$(3) \lim_{x \rightarrow \infty} \left(1 + \frac{a}{x}\right)^x \quad \text{ただし, } 0 < a \text{ とする。}$$

解答

問3. 次の関数の導関数を求めよ。

- (1) $y = e^{x^2}$ (2) $y = x^2 \sqrt{\frac{1-x^2}{1+x^2}}$ $\lim_{x \rightarrow 0}$ ただし, $-1 < x < 1$ で, $x \neq 0$ とする。
(3) $y = x^{\arctan x}$

解答

問4. 次の方程式は区間 $0 < x < \pi$ において少なくとも一つの実数解をもつことを証明せよ。

$$x - 2 \sin x = 3$$

解答